

2018年3月期 決算説明会資料

2018年5月15日
日本ケミコン株式会社

CONTENTS

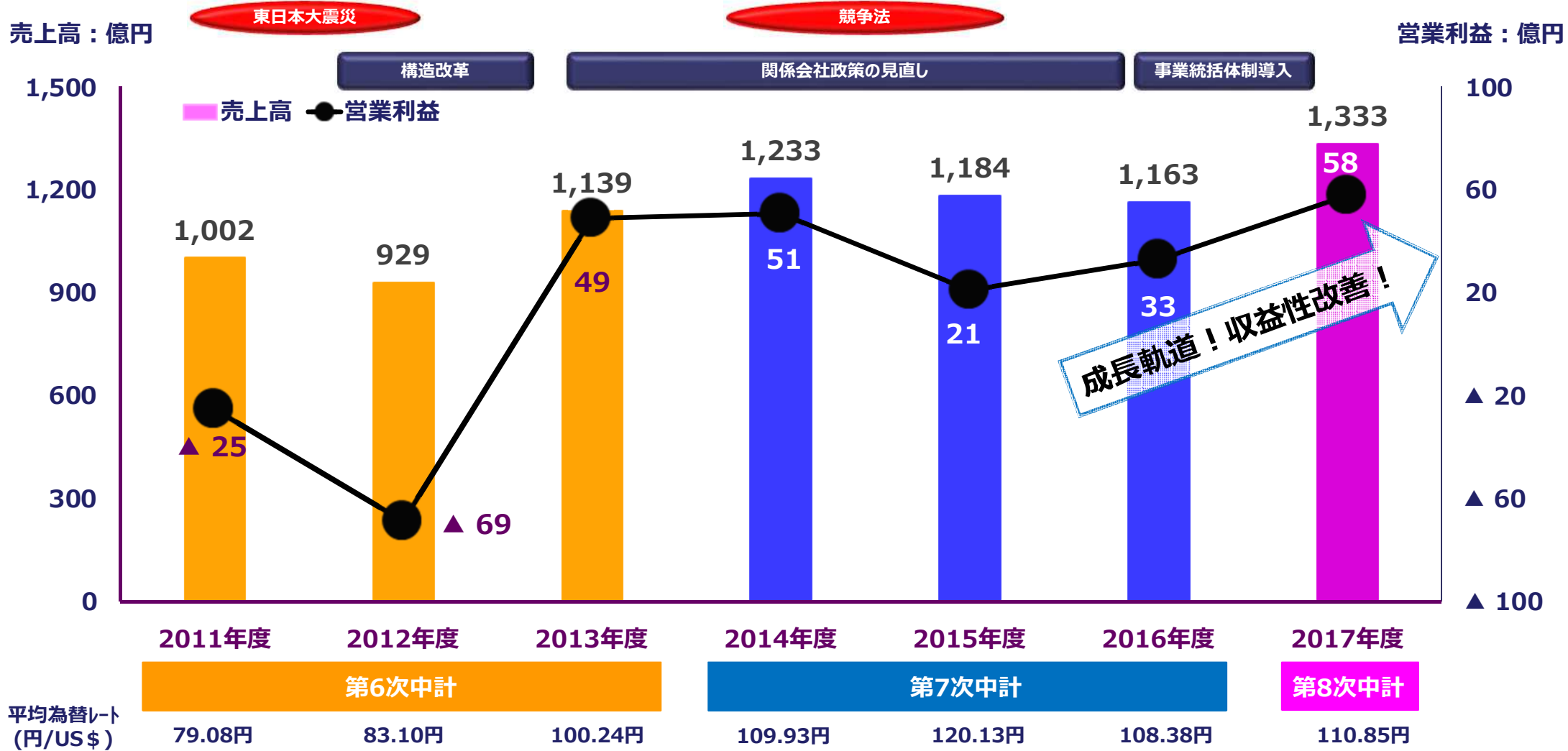
- 2017年度の進捗
- 2018年度計画

● 2017年度業績

売上高・営業利益ともに大幅に伸長したが、旺盛な受注対応により製造固定費や物流費等が大きく増加した

単位：億円	2016年度	2017年度		増減率	
		予想数値	実績	前年度	予想数値
売上高	1,163.1	1,280.0	1,333.6	+14.7%	+4.2%
営業利益	33.3	62.0	58.1	+74.3%	▲6.1%
売上高比率	2.9%	4.8%	4.4%	+1.5pt	▲0.4pt
親会社株主に帰属する 当期利益	8.4	21.0	▲160.5	—	—
売上高比率	0.7%	1.6%	▲12.0%	—	—
ROA	0.6%	1.5%	▲11.3%	—	—
ROE	1.3%	3.3%	▲28.6%	—	—
設備投資	45.9	85.0	75.2	+63.9%	▲11.5%
減価償却費	62.2	66.0	61.0	▲1.8%	▲7.5%
研究開発費	42.7	42.0	42.0	▲1.5%	+0.2%
平均為替レート(円) USドル	108.38	111.28	110.85	+2.3%	▲0.4%

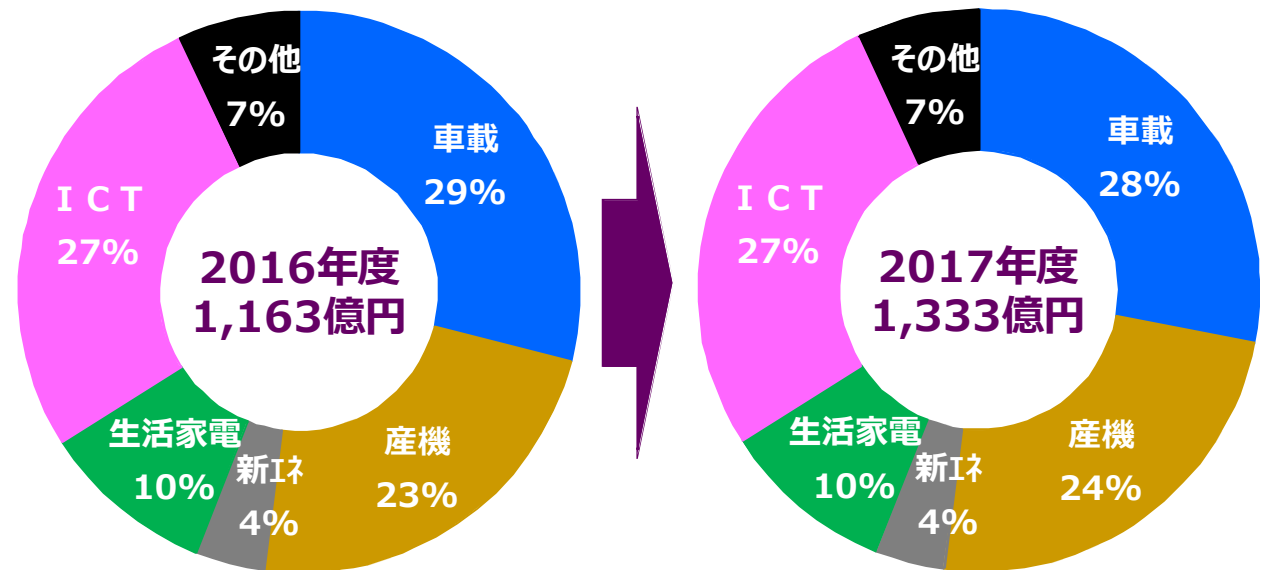
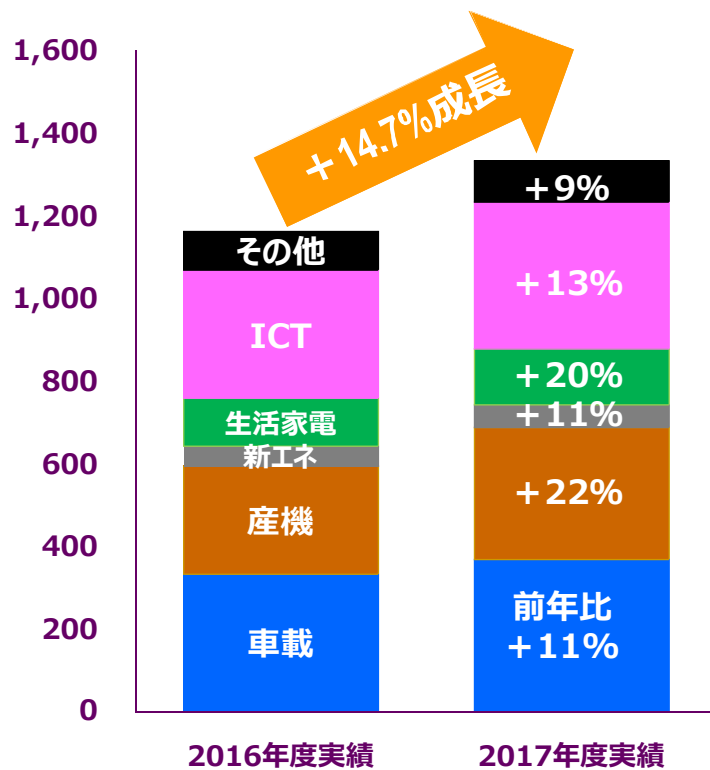
● 直近3中計業績推移 (第6次、第7次、第8次)



● 2017年度の進捗（売上高 2016年度 vs 2017年度）

1. 第4次産業革命の波：アルミ電解コンデンサを中心に売上高大幅増加（前年比+14.7%成長）
2. 車載市場が新たな成長局面へ：自動走行、コネクテッドカー、xEV化、48V化の動きなど
3. 新製品の採用拡大：車載市場を中心にハイブリッドコンデンサ、導電性部品、カメラモジュールの採用拡大

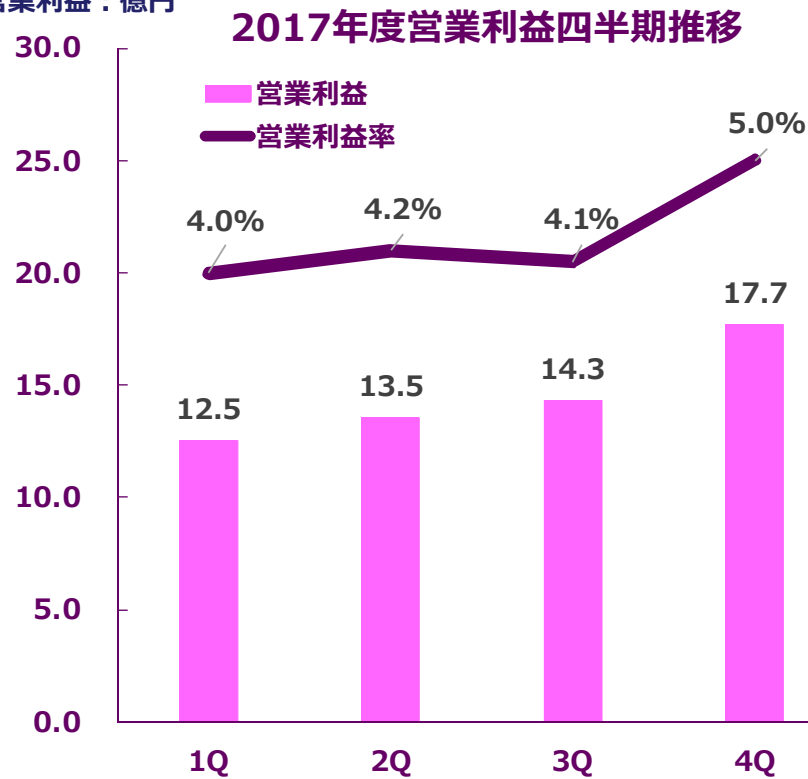
売上高：億円



● 2017年度の進捗（営業利益 2016年度 vs 2017年度）

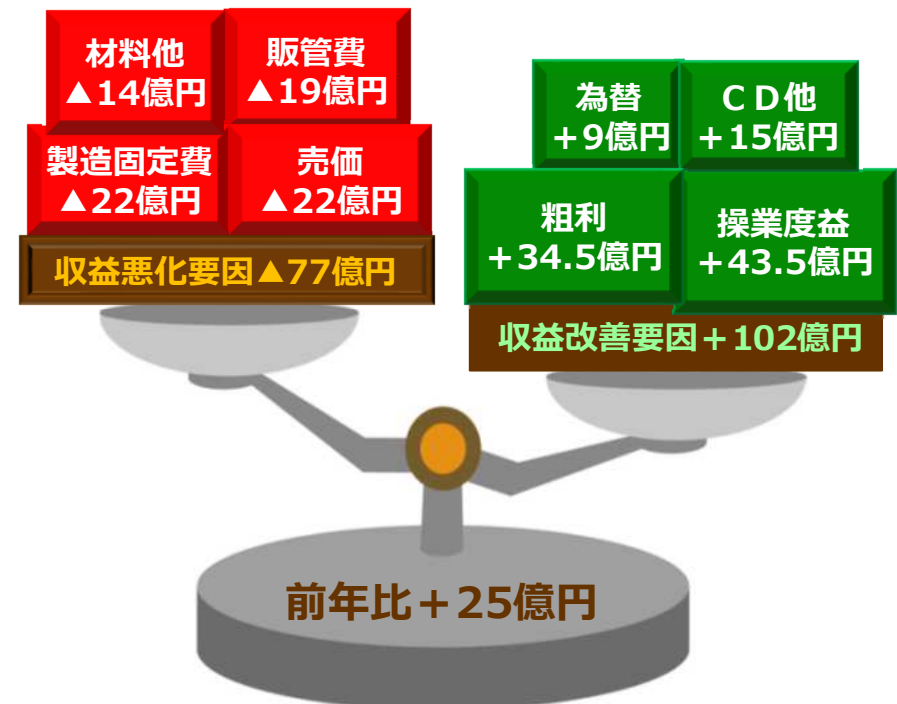
- (+) パワエレ・車載市場への積極拡販による、売上高大幅伸長（対前年比+14.7%）
- (-) 旺盛な受注対応のため一時的に製造固定費、物流費等が増加したが第4四半期から改善へ
- (=) 注力市場である車載・パワエレ市場を中心として着実に成長軌道に乗り、収益面も改善方向へ

営業利益：億円



営業利益率

2017年度営業利益増減要因



CONTENTS

- 2017年度の進捗
- 2018年度計画

● 2018年度基本戦略

第4次産業革命を絶好のチャンスとして捉えて、新たな改革をいち早く実行する

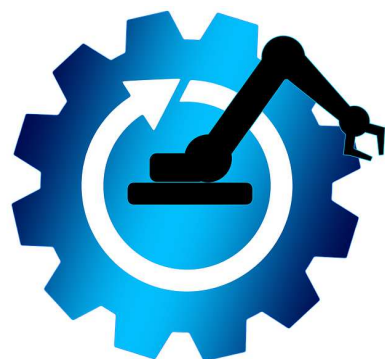
— 経営資源（ヒト・モノ・カネ・情報）の有効活用による利益創出 —

お客様に最高のソリューションをご提供する

車載



産業機器



新エネルギー



生活家電



ICT



● 経営基盤の強化

成長のための経営基盤強化を実践

スピード経営の実践

- 事業統括制による意思決定の迅速化

連結経営の推進

- 関係会社政策の強化
中国統括機能の強化（中国完結ビジネスモデル）

収益体質の強化

- 1 US \$ = 100円でも利益が出る体質
低収益事業の収益化強化
投資効率・資産収益性の向上
サプライチェーン改革の実践（資産回転率等改善）

成長事業への投資

- 今年度 設備投資100億円、研究開発投資45億円
6事業ごとの成長戦略の実行

● 2018年度注力市場見通し (INDEX : FY2016=100)

車載市場

さらなる電装化の動き

- ① インテリジェント化・コネクテッドカー
- ② 自動運転技術の着実な実用化
- ③ 中国xEV、欧州48Vシステムの進展



産業機器市場

第4次産業革命の波

- ① FA、省力化需要は依然堅調
- ② I o T化のさらなる進展
- ③ スマホ、有機EL投資に一服感



● 2018年度注力市場見通し (INDEX : FY2016=100)

新エネルギー市場

太陽光発電市場

- ①中国 依然堅調な推移
- ②インド 新たなマーケットとして急速な展開見込み



生活家電市場

インバータエアコン

- ①2017年 中国のエアコンは猛暑の影響で大きく伸長
- ②2018年 反動による調整を懸念



● 2018年度通期業績見通し

事業統括制による更なるスピード経営の実践と戦略商品の拡販による収益力の向上を目指す

単位：億円	2017年度			2018年度			
	上期実績	下期実績	通期実績	上期計画	下期計画	通期計画	前年度増減率
売上高	630.8	702.7	1,333.6	690.0	710.0	1,400.0	+5.0%
営業利益	26.1	32.0	58.1	35.0	40.0	75.0	+28.9%
売上高比率	4.1%	4.6%	4.4%	5.1%	5.6%	5.4%	+1.0pt
親会社株主に帰属する 当期利益	19.2	▲179.7	▲160.5	25.0	30.0	55.0	—
売上高比率	3.0%	▲25.6%	▲12.0%	3.6%	4.2%	3.9%	—
ROA	1.4%	▲12.6%	▲11.3%	1.8%	2.0%	3.8%	—
ROE	3.0%	▲30.5%	▲28.6%	5.0%	5.7%	10.7%	—
設備投資	40.2	34.9	75.2	70.0	30.0	100.0	+32.9%
減価償却費	29.5	31.4	61.0	32.0	38.0	70.0	+14.7%
研究開発費	20.5	21.4	42.0	22.0	23.0	45.0	+6.9%
平均為替レート (円) USドル	111.06	110.64	110.85	105.00	105.00	105.00	▲5.3%
ユーロ	126.29	133.12	129.70	125.00	125.00	125.00	▲3.6%

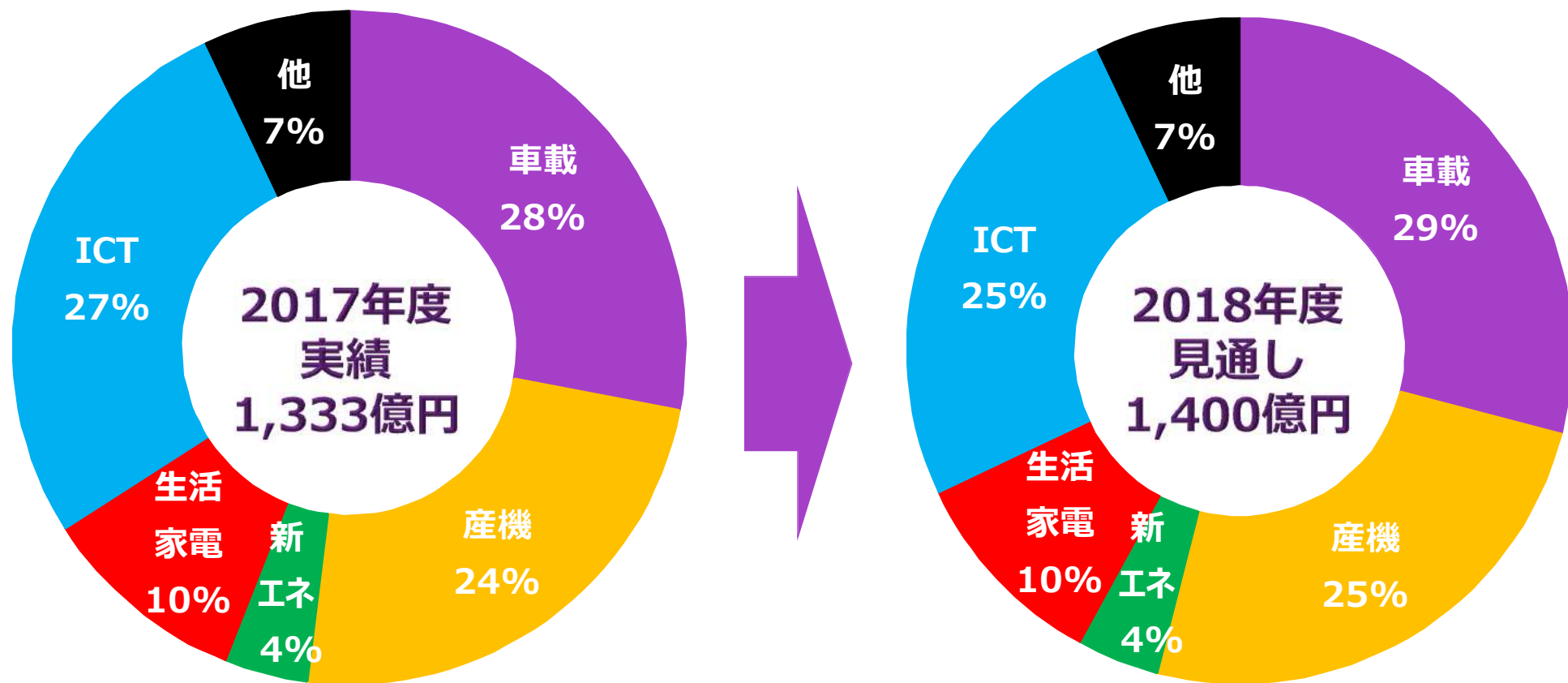
● 2018年度通期業績見通し

産機市場は若干の景気循環の懸念があるものの、車載新市場（自動走行、コネクテッドカー、xEV、48V化）が着実に伸長

単位：億円	2017度 実績	2018年度 計画	増減額	伸張率
アルミ電解	1,125	1,180	+55	+4.8%
DLCAP™	44	45	+1	+1.7%
セラミックコンデンサ、バリスタ	36	39	+3	+7.8%
機構(コイル、モジュール)	32	37	+5	+15.3%
コンデンサ材料	71	71	▲0	▲0.4%
その他	24	28	+4	+15.2%
合計	1,333	1,400	+66	+5.0%

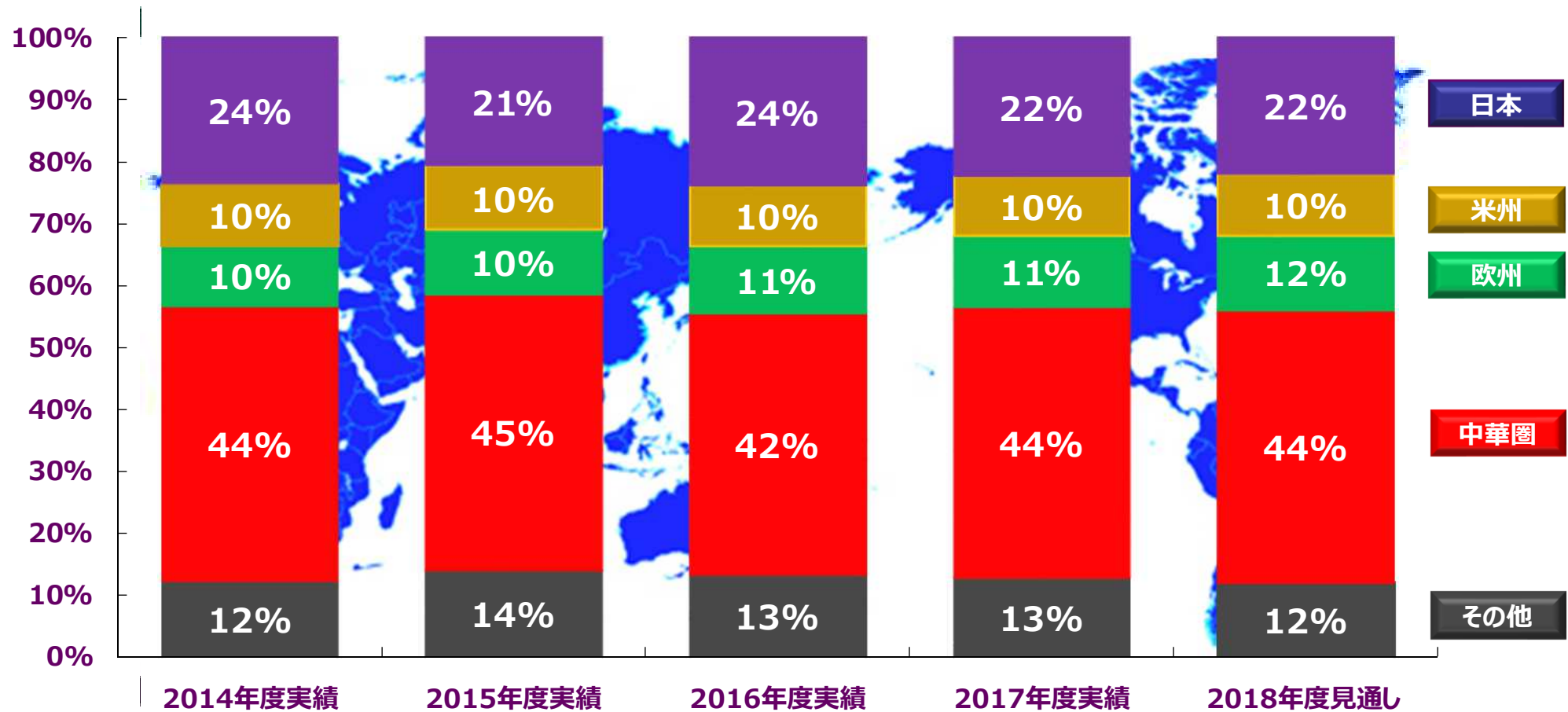
● 2018年度通期業績見通し (市場別売上構成：2017年度実績 ⇒ 2018年度見通し)

車載新市場 (自動走行、コネクテッドカー、xEV、48V化) が着実に拡大



● 2018年度通期業績見通し（地域別売上構成推移）

中華圏・欧州が好調：第4次産業革命の波、特に車載新市場が牽引



今後ともご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

〔注意事項〕

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測につきましては、本資料作成時点において入手可能な情報により当社が合理的に判断した予想であり、実際の業績は、今後、様々な要因により変動する場合がございます。また、本資料に記載されている将来予想に関する事項についてその内容を更新し、公表する責任を負いませんのでご了承願います。投資に関する最終決定につきましては、投資家の皆様ご自身の判断で行われますようお願い致します。本資料の内容に基づいて投資された結果、万一何らかの損害を被られましても、当社及び各情報の提供者は一切責任を負いかねますので、併せてご了承願います。

〔Note〕

The projected performance figures in this material are based on information available to Nippon Chemi-Con's management at the time this material was prepared.

There are many uncertain factors inherent in forecasting, and there might be cases in which actual results differ from forecast values. Nippon Chemi-Con undertakes no obligation to publicly update or revise any forward-looking statements included in this material.

If you are interested in investing in Nippon Chemi-Con, you are requested to make a final investment decision at your own risk.

Please note that neither Nippon Chemi-Con nor any third party providing information shall be responsible for any damage or loss you may suffer due to investment in Nippon Chemi-Con based on the information shown in this material.